

平成21年7月17日

## 平成21年第2回

### 若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラムプログラム(ITP)成果報告会

博士前期課程  
地域・国際専攻地域研究コース  
細淵倫子

アジア・アフリカ言語文化研究所301セミナー室

## 派遣概要

- 派遣先 インドネシア大学（ジャカルタ）
- 派遣期間 平成20年4月23日から平成21年4月24日
- 受入教員 ウントウン・ユウォノ教授
- 研究テーマ  
ジャカルタ南部、パサール・ミンゲー地区における下層社会とネットワーク

## 研究概要

ジャカルタ都市研究における3つの不足

都市的分析不足

- ・ 村落研究概念の移植

実態把握の不足

- ・ 階層研究
- ・ 貧困研究

考察視点の不足

- ・ 「下層から」の視点

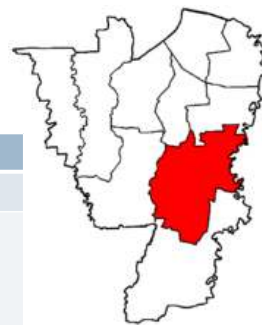
実態把握不足

- **目的** 都市ジャカルタ南部パサール・ミンゲーにおいて、地域と階層に基づいた下位階層住人ネットワークがどのような過程を経て成立し、機能しているのかを解明する

## 調査地概要

- パサール・ミンゲー区

面積	21.91 km <sup>2</sup>
総人口	おおよそ198748人（登録者数のみ）
含まれる町名	パサール・ミンゲー プジャテン・パラット プジャテン・ティムール ジャティ・パダン ラグナン チランダック・ティムール



⇒ パサール・ミンゲー区パサール・ミンゲー町パサール・ミンゲー地区 (Kacamatan Pasar Minggu, Kelurahan Pasar Minggu, Pasar Minggu)

## スライド 4

---

c1

chiko, 2009/07/16

## パサール・ミンゲー町の特徴

面積	2.79 km <sup>2</sup>
総人口	おおよそ 25,225人（登録者数のみ）

オランダ植民地時代からの集住

他民族共生

一時労働者の過剰流入

貧困層に対する社会福祉活動の活発な地域

## 派遣の内容

下位階層住人の生活実態の調査/下位階層住人ネットワークの存在解明

### インドネシア大学にて

平成20年4月—平成21年4月	研究テーマ指導
平成20年4月—平成21年4月	参考文献、参考資料の収集・分析
平成20年9月—平成21年4月	社会政治学部にて授業聴講（セミナー含む）
平成20年5月—平成21年4月	ジャワ語授業受講、ジャワ語文献分析
平成21年1月—平成21年4月	オランダ語授業受講、オランダ語文献分析

### フィールドにて

平成20年4月—平成20年7月	民族別住人分布マップ作成
平成20年4月—平成20年8月	バタウィ人、華人住人への聞き取り調査
平成20年8月—平成21年3月	下位階層住人に対してアンケート調査（2回）
平成20年8月—平成21年4月	下位階層住人職業集団にて参与観察
（平成20年5月—平成21年4月）	ジャワ中部スマランで参与観察、聞き取り調査

## 成果

下位階層住人ネットワークの誕生を解明



1. 民族別居住パターン
2. 地区機能の変容
3. 地区内における雇用システムと階層の関連性
4. 伝統と近代の統合
5. 下位階層住人疑似共同体の成立

## 今後の課題と展望

派遣

- 都市下位階層住人ネットワークの解明

博士前期

- 2009年総選挙投票行動分析を加え、修士論文として提出

博士後期

- ジャカルタ内の他地域での調査や他の地方都市での調査での比較研究



ご清聴ありがとうございました

